

令和元年度

西秋川衛生組合会計
歳入歳出決算審査意見書

西秋川衛生組合監査委員



2 西秋監収第1号
令和2年9月23日

西秋川衛生組合
管理者 村 木 英 幸 殿

西秋川衛生組合
監査委員 小 林 拓 真
監査委員 清 水 兵 庫

令和元年度西秋川衛生組合会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第292条の規定により準用する同法第233条第2項の規定により、令和元年度西秋川衛生組合会計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見を付します。

令和元年度西秋川衛生組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

- (1) 西秋川衛生組合会計歳入歳出決算書
- (2) 決算付属書類
 - ア 歳入歳出決算事項別明細書
 - イ 実質収支に関する調書
 - ウ 財産に関する調書

2 審査期日及び場所

期日：令和2年9月23日（水）午後2時00分
場所：西秋川衛生組合研修室

3 審査の方法

書類審査に当たっては、予算執行の効果的運用及び合理性の観点にたつて、予算内容を示す関係諸帳簿、証書類を照合し、その正否を資するとともに妥当性、適法性等を主体として審査手続きを実施した。このほか疑問等については、組合職員に説明を聴取し、書類審査を行った。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び付属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は関係帳簿、証書類と照合した結果、誤りは認められず、その執行は適正に処理されているものと認められた。

5 審査の概要

(1) 総括

令和元年度西秋川衛生組合会計の歳入歳出決算書は、次のとおりである。

(単位：円)

区 分	予算現額	決算額	比較
歳 入	1,295,927,000	1,317,321,850	21,394,850

区 分	予算現額	決算額	比較
歳 出	1,295,927,000	1,255,571,358	40,355,642

(内訳)

- ・歳入歳出差引額 61,750,492 円
- ・継続費繰次繰越額 0 円
- ・繰越明許費繰越額 0 円
- ・事故繰越し繰越額 0 円
- ・実質収支額 61,750,492 円

歳入における予算現額に対する収入率は101.65%、歳出における執行率は96.89%となっており、適正であると見受けられた。

(2) 財政運営の状況

歳入においては、構成市町村の負担金、廃棄物処理手数料及び諸収入の有価物売却代を主な財源として運営されている。

歳出においては、総務費の職員人事管理経費、廃棄物処理費の業務委託料及び公債費の借入金元金償還経費が主な支出である。

(3) 歳入歳出前年度比較

(単位：円、%)

区分	元年度決算額	30年度決算額	増△減	比率
歳入	1,317,321,850	1,742,618,010	△425,296,160	△24.4
歳出	1,255,571,358	1,660,468,065	△404,896,707	△24.3

(4) 歳入

令和元年度歳入予算現額は、1,295,927,000円であり、これに対し収入済額は、1,317,321,850円である。これを款別に示せば次のとおりである。

(単位：円、%)

款別	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率
1 負担金	1,152,575,000	1,152,575,000	1,152,575,000	0	100.0
2 使用料及び手数料	23,000,000	33,606,100	33,606,100	0	146.1
3 財産収入	160,000	339,180	339,180	0	212.0
4 繰越金	82,149,000	82,149,945	82,149,945	0	100.0
5 諸収入	38,043,000	48,651,625	48,651,625	0	127.9
合計	1,295,927,000	1,317,321,850	1,317,321,850	0	101.7

(5) 歳出

令和元年度歳出予算現額は、1,295,927,000円であり、これに対し支出済額は、1,255,571,358円であり、これを款別に示せば、次のとおりである。

(単位：円、%)

款別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1 議会費	886,000	776,216	0	109,784	87.6
2 総務費	123,829,000	122,186,440	0	1,642,560	98.7
3 廃棄物処理費	840,674,000	807,075,408	0	33,598,592	96.0
4 公債費	325,538,000	325,533,294	0	4,706	100.0
5 予備費	5,000,000	0	0	5,000,000	0.0
合計	1,295,927,000	1,255,571,358	0	40,355,642	96.9

(6) 財産に関する調書

ア 公有財産

(単位：㎡)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
土 地	249,105.29	0	249,105.29
建 物	12,924.91	0	12,924.91

公有財産の状況は、上記の表のとおりである。

イ 物品

一点価格 500,000 円以上の物品の増減はなかった。

ウ 基金

(単位：円)

区 分	前年度末現在高 (平成 31 年 3 月末)	決算年度中増減高	決算年度末現在高 (令和 2 年 3 月末)
施設運営基金	198,154,000	0	198,154,000

基金の状況は、上記の表のとおりである。

むすび

令和元年度の決算額は、歳入が 1,317,321,850 円、歳出が 1,255,571,358 円となった。

これを前年度の決算額と比較してみると、歳入総額で 425,296,160 円 (24.4%)、歳出総額では、404,896,707 円 (24.3%) とそれぞれ減少となっている。

これは、平成 28 年度から実施してきた「汚泥再生処理センター整備事業」が平成 30 年度に全て完了し、施設整備事業費が皆減になったことが大きな要因である。

では、歳入の主な内訳をみると構成市町村からの負担金が、102,377,000 円、使用料及び手数料が、9,555,900 円増加となっている。

その他では、諸収入の内、有価物売却代が減ったため、昨年比 23,048,220 円 (32.1%) 減少している。

次に歳出をみると総務費では、西秋川衛生組合施設運営基金積立金及び再任用職員管理経費で 39,286,033 円減少したが、企画計画経費で 2,043,624 円、財産処分経費が 5,248,584 円増加し、総務費全体では、26,043,129 円の減少である。

廃棄物処理費については、ごみ処理管理経費が 135,685,054 円増加したが、最終処分場施設管理費の内、施設維持管理経費が、5,366,496 円減少している。

また、し尿処理管理経費が 2,163,679 円前年度と比較して増加している。

廃棄物処理費全体では、402,027,096 円の減少である。これは、し尿処理施設整備事業経費が皆減になったことが大きな要因である。

一方、公債費は、ごみ処理施設及びし尿処理施設建設に伴い、国及び東京都から借入れた金額に対する元利償還金が前年度より、23,179,302 円増加しているが、今後も更なる増加が見込まれるため、予算編成に当たっては、各種業務の見直し、削減など全体事業経費を精査し、厳しい財政状況にある構成市町村の負担の軽減に努めていただきたい。

終わりに、ごみ処理施設、し尿処理施設及び最終処分場の運営に当たっては、構成市町村と西秋川衛生組合が一体となって取り組まれることを切望し、むすびとする。